

入院のご案内

TOKYO KYOSAI HOSPITAL



国家公務員共済組合連合会
東京共済病院

東京共済病院の理念と基本方針

東京共済病院は、患者さん中心の医療を目指しております

そのために、病院の理念及び基本方針、そして行動目標を掲げ
日々その実践をこころがけております。

病 院 の 理 念

私たちは

患者さん一人ひとりに安全で質の高い医療を提供し、
地域の皆さんから信頼される病院を目指します。

基 本 方 針

1. 医療水準の向上に努め、質の高いチーム医療を提供します。
2. 医療安全対策に職員全体が取り組みます。
3. 急性期から在宅まで地域の医療機関と連携して継続的医療を提供します。
4. 患者さんの尊厳とプライバシーを尊重します。
5. 職員が自信を持って働ける職場環境を築きます。

目 次

東京共済病院の理念と基本方針	2
患者さんの権利	3
入院規則	6
入院決定～入院当日まで	8
個人情報の取扱いについて	10
入院中の生活	11
患者さんの安全のために	15
入院中に転倒・転落を予防するために	16
入院費のお支払いについて	17
退院時のお手続き	18
診断書や証明書について	18
心配事や悩み事のご相談について	18
院内フロアマップ	19

患者さんの権利

私たちの医療サービスは患者さんのためにあります

当院では『患者さんの権利』を次のように定めております。



知る権利を尊重いたします



すべての患者さんが、ご自身の病気について、本院の受持医から「病気の病態・症状」「その治療方針」「その予後（見通し）」「検査の進め方と結果」等について、納得のいく説明を受けることができます。

また、「検査」「手術」「投薬」等について、その必要性や危険性の説明を受けることができます。



自己決定権を尊重いたします



すべての患者さんが、本院の受持医等から、病気に関する説明を受けた上で、ご自身の責任に基づいて、私たちが提示しました医療行為（手術、検査、投薬等）に対して、同意、選択または拒否することができます。ご自身で決定ができない時には、患者さんの申し出に添って、ご家族またはそれに準ずる人と相談させていただくこともできます。

すべての患者さんが、治療を受ける医療機関を自由に選択することができます。

すべての患者さんに、病気や、治療方針等について、他院の医師の意見（セカンド・オピニオン）を求める権利があります。他の医療機関への転院を希望される時にはお申し出ください。私たちは、資料等の提供にご協力いたします。



プライバシーを尊重いたします



すべての患者さんの個人情報や医療情報を保護いたします。

宗教的理由等により輸血拒否に対する当院の方針について

当院では、輸血を行わずに治療ができるよう最大限の努力をしております。

しかし、輸血が必要な事態が想定される場合は、他医療機関への転院をお願いしておりますので、ご理解・ご協力をお願い申し上げます。

以上の通り、当院の医療従事者は「患者さんのプライバシーと知る権利及び自己決定権」を尊重し、病気の治療に努めます。

すべての患者さんが、当院の医療従事者と共に手を携え、病気を治すことに積極的に参加する責務を有します。納得がいけないことや理解できないことがありましたら、遠慮なくお申し出ください。

■ 包括同意

当院では、「説明と同意」に2つの方法を用います。1つ目は患者さんに書面で正式な説明と同意を得る「個別同意」。2つ目は患者さんへの心身への負担が少なく、危険が少ないと考えられる診療行為について診療を円滑に進めるために、まとめて同意を得る「包括同意」。

以下の診療項目は、あらかじめ病院のホームページで示し、病院の方針として患者さんから包括的に同意を得ます。なお、患者さんから特段明確な意思表示がない場合は、同意を得たものとして取り扱います。

1. 一般診療

原則として医療行為については、同意を得ている。但し、次の項目は診療の一環として実施します。

① 診察・処置等

問診、視診、触診、体温測定、身長測定、体重測定、血圧測定、膀胱留置カテーテル、リハビリテーション等

② 内服・注射等

通常の内服、注射、点滴ラインの確保、持続皮下留置針挿入、酸素投与等

③ 検査・モニター等

血液検査、尿・糞便等検査、感染の有無を判定する検査（トレポネーマ抗体、HBs 抗原、HCV 抗体、HIV 抗体など）、痰などの微生物学的検査、心電図、脈波、肺機能検査、超音波検査、経皮酸素飽和度、呼気ガス分析、X線一般撮影検査、X線透視撮影検査、造影剤を用いない CT・MRI 検査、針刺し事故等の血液・体液曝露があった場合の曝露源患者の感染症検査等

2. 防犯・監視カメラ

3. 研修医・医療系学生の診療への参加及び見学

4. 診療に伴い発生する試料等の学会発表・論文投稿等の研究のための利用

研究や学会等において、診療に伴い発生する診断の為の検査、手術などの治療、試料等（カルテ、レントゲン・超音波・内視鏡画像、尿や血液等の検査試料及びデータ、診断の際の生検試料、手術で切除された組織やその写真など）、の情報の利用。医療情報により得られたデータについては個人が特定されないよう、取り扱いに十分に留意します。

■ パートナースhipについて

当院では患者さんの権利を尊重し、患者さん中心の医療の提供に努めています。

みなさまと医療者がお互いの信頼に根ざしたパートナーシップ（対等な協力関係）を築き、適切な医療を進めていくために、以下の点についてご協力をお願いいたします。

1. 『お名前』の確認をさせていただきます

ご入院の場合、リストバンド（腕輪）の装着、外来の場合、外来診療票の携帯を患者さんの確認のためをお願いしています。

リストバンドや外来診療票には「お名前・ID・生年月日」が記録されています。

医療行為（診察・注射・薬の受取り・手術・検査）の際は、お名前をフルネームで名乗って頂き、本人確認をさせていただきます。また、必要により生年月日をお尋ねする場合があります。患者さんが名乗れない時は、ご家族にご協力して頂きます。

2. わからないこと・気がかりなことはいつでもお尋ねください

患者さんのために医療行為は行われます。よって、患者さんには医療行為の確認者となって頂き「薬・点滴がいつもと違うのでは...?」「説明の時は〇〇だったはず...?」など、いつもと違う場合、また何か疑問をもった場合はすぐにお知らせください。

そして「体調の変化」を感じられた時は必ず医師・看護師・薬剤師にお知らせください。アレルギーの危険性がある物も事前に教えてください。

3. 「感染予防」にご協力ください

医療者は、感染対策マニュアルに沿って医療行為をいたします。みなさまにも手洗いや手の消毒、必要時のマスク着用にご協力をお願いいたします。

また、体調不良時、15歳未満のお子様の面会をご遠慮ください。

4. 「転倒・転落」にご注意ください

病院はご自宅と全く環境が異なります。また、疾患や筋力低下等により転倒しやすい状態で皆さん病院にいらっしゃいます。そのため、病院では転倒転落の危険性が上がります。病院としても転倒転落しないように十分対策を取らせていただきますが、防げないこともあることをご了承ください。また、ご家族にも協力して頂くこともあります。

5. 当院の敷地内での禁止事項について

・当院では次のことについて制限・禁止していますので予めご了承ください。

- ①大声を出すこと、暴力、暴言、座り込み、セクハラなど他の方の迷惑になる行為
- ②許可なく撮影等を行うこと
- ③銃器・刃物・火薬・揮発物などの危険物を持ち込むこと
- ④飲酒・喫煙
- ⑤動物の持ち込み（身体障害者補助犬を除く）
- ⑥その他、病院の秩序を乱すこと

6. お気軽にご相談ください

何か不安なこと、不明なこと、不満なことがありましたら、お近くのスタッフに声をおかけください。

入院規則

当院では、ご入院に際して以下のような規則を設けております。入院生活を送っていただく上での大切な事項をお示ししておりますので、ご理解の上、ご協力くださいますようお願いいたします。

1. 入院規則をお守りいただけない場合には、退院していただく場合があります。
2. 入院中は医療スタッフより治療や療養生活に関する指示・説明をいたします。
3. 病院内では、飲酒・賭け事は禁止しております。
4. 病院敷地内は全面禁煙です。
5. 患者さん及び他の患者さんの病状や治療上の必要性により、病棟や病室を移動していただく場合がございます。
6. 盗難防止のため、床頭台にセーフティボックスを設置しております。鍵の管理はご本人、またはご家族に一任いたします。私物の紛失、破損、盗難等については病院としては責任を負いません。多額の現金や貴重品はお持ちにならないことをお勧めします。

***カードキーは退院時にセーフティボックスカード差込位置に必ず戻してください。**

7. 補聴器、眼鏡、コンタクトレンズ、義歯、特殊なクッション、電化製品などの管理についても原則ご本人、またはご家族に一任します。
8. スタッフステーションの電話は業務用ですので、急用以外の取次ぎはいたしかねます。
9. 院内では、携帯電話はマナーモードで使用し、専用コーナーで通話を行うことになっております。医療機器やスタッフステーション付近では電源をオフにいただきます。病室内でのメールは消音モードで使用可能ですが、消灯後の使用は周囲への迷惑になるため禁止しております。
10. 起床時間は 6 : 00、消灯時間は 21 : 30 です。
11. 当院の正面玄関は 17 : 30 ~ 7 : 30 まで施錠いたします。(土・日・祝日は、終日施錠してます)
12. 電化製品などを持ち込まれる場合は、南館 1 階の入退院受付にて届けが必要です。

病院は、複数の患者さんが治療される場ですので、周囲に迷惑になるような光や音の出る物などを含め、電化製品の使用に関しては、以下のように使用方法を決めております。

***病院内では、防災上、電化製品の使用は最小限にしてください。**

***安全管理のために、電気ポット、冷蔵庫、加湿器等は持ち込み禁止といたします。**

病室内では、ゲーム機やパソコンなどのキー操作により音がする物の使用はできません。

***テレビ、ラジオ、CD などの音の出る電化製品の利用時は、イヤホンを使用してください。**

★当院では、電化製品の故障、紛失（盗難）などに関する責任は負いかねます。

★他の患者さんから苦情が出た場合には、その電化製品の使用を止めていただくことがあります。

13. 火災・地震、その他緊急事態が発生した場合は、職員が避難誘導をいたします。避難経路は各病棟に掲示しています。
14. 備え付けの器具や備品などを破損・紛失・汚損した場合には、弁償していただく場合があります。

※ご不明な点がございましたら、入退院支援センター、または病棟看護師までお尋ねください。

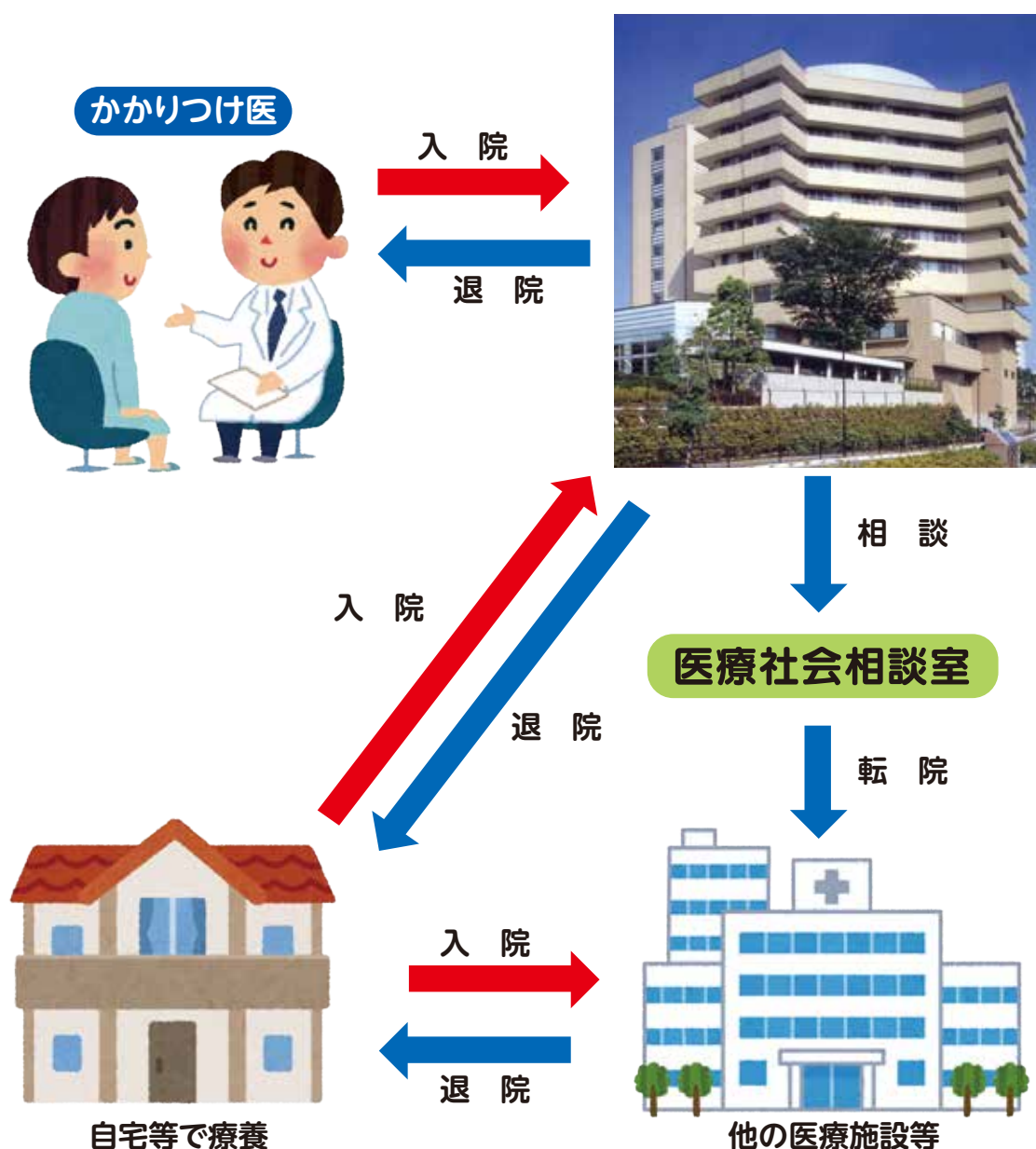


急性期医療の役割のご理解とご協力について

当院は、主に急性期医療の役割を担っています。そのため、重症あるいは病状が不安定な患者さんを受け入れられるよう常に病床を確保しておく必要があります。このような理由から、病状が安定した患者さんは地域包括ケア病棟※に転棟、または退院していただき他の医療施設やご自宅で療養されることをお願いする場合がございます。入院後、必要に応じて退院支援の担当看護師が面談を行います。また、退院や転院、療養に関するご相談には「医療社会相談室」を設けておりますのでご利用ください。

ご不明、ご心配なことがありましたら、主治医または病棟看護師にご相談ください。

※地域包括ケア病棟とは、急性期治療を終え状態が安定し在宅復帰に向けた調整や介護・医療処置等の訓練が必要な患者さんを受け入れる病棟です。



入院決定～入院当日まで

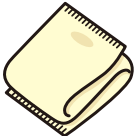
1. 入院の予約

入院が決まりましたら、南館1階入退院支援センターで手続きを行ってください。

受付時間：平日 8:30～17:15

2. 入院時に必要な物品

※私物にはご記名ください。

☐ お薬(服用中のもの全て入院予定日数分) 飲み薬(内服)・点眼薬・湿布・軟膏・坐薬・吸入薬・ 点耳点鼻薬・その他外用薬 ☐ お薬手帳・お薬説明書 		☐ パジャマ(寝巻き)	☐ 下着・着替え 
☐ ガウンまたは カーディガンなど 羽織るもの 	☐ 室内ばき(かかと付きの 靴)※スリッパ禁止 	☐ バスタオル・ フェイスタオル 	☐ 洗面用具(歯ブラシ・歯磨き粉・コップ・ボディーソープ・ シャンプー・電気カミソリ・義歯入れなど) 
☐ コップ (プラスチックなど 割れないもの)  食事の際のお箸及びコップ等は ご用意致します。	☐ ティッシュペーパー 	☐ テレビ用イヤホン 	☐ 必要時 オムツ、尿取りパット、おしり拭き、ウェットティッシュ、保湿剤 

※ドライヤーは病棟にあります。

※当院の診療及び各検査予約票等がございましたら、入院時病棟看護師へご提出ください。

※パジャマとタオル等につきましてはレンタルサービスが利用可能です。(有料)

詳しくは別紙「入院セットのご案内」をご覧ください。

3. 入院中の禁止事項

- つけ爪(ジェルネイル)は必ず入院前にはずしてください。
- 酒等のアルコール類(ノンアルコール飲料を含む)は持ち込みを禁止しています。
- たばこ(電子たばこ等を含む)、ライターの持ち込みを禁止しています。
- 使い捨てカイロは低温やけどをおこす危険性がありますので、持ち込みは禁止しています。
- 花粉でのアレルギーや虫などの混入を避けるため、生花、鉢植え等、植物は原則として禁止しています。



－入院当日－

1. 来院の時間と場所

入院される方は、

当日指定された時間までに「南館 1 階入退院支援センター」で入院手続きを行ってください。
また、医師・看護師より時間の指定がある場合は必ず指定の時間までに手続きを終えるようにご来院ください。

病状等により、病室や病棟を移動していただく場合がございますので、予めご了承ください。

2. 用意していただくもの

- ☐健康保険証もしくはマイナンバーカード ☐診察券（ID カード）
- ☐入院保証書 ☐退院証明書（過去 3 か月以内に当院を含め入院をされた方のみ）
- ☐各種医療券（高齢者受給者証・特定疾患受給者証・高額療養費限度額認定証 など）

※入院中に保険証や医療券が変更になったり、有効期限が切れた場合には速やかに南館 1 階入退院受付にご提示ください。



高額療養費 限度額適用認定証の申請について

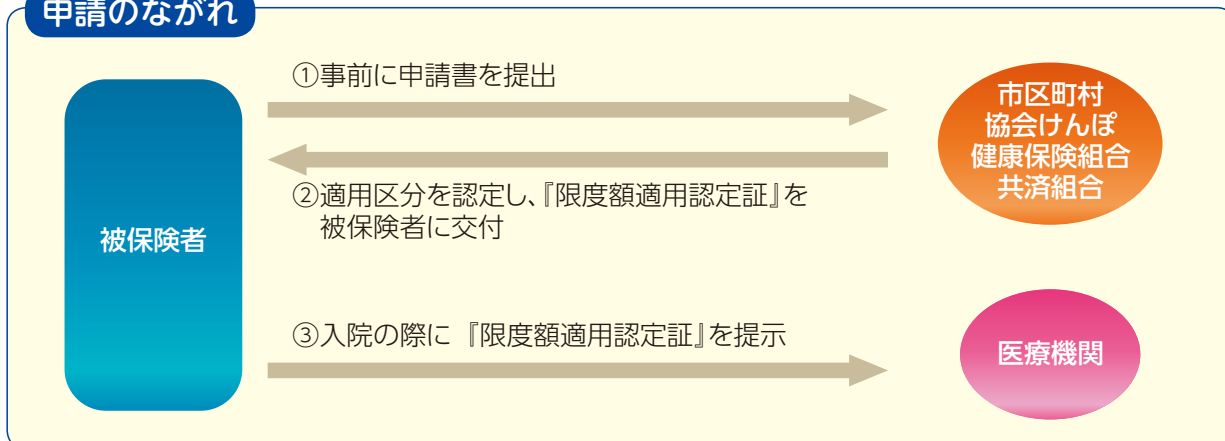
病気やけがの治療で医療費が高額になった場合に、入院の方は「限度額適用認定証」を病院に提出もしくは、オンライン資格確認を利用すると、病院への支払を軽減できます。入院の際に入退院受付に保険証と共に提出ください。

「限度額適用認定証」発行の手続き等は、加入されている社会保険や国民健康保険等によって異なりますので、各窓口でご相談ください。

※入院の時期があらかじめ分かっている方は、入院前に手続きができます。

※緊急の入院など入院前に手続きができなかった場合でも、同一月内に病院に提出いただければ利用できる場合がありますので、お早めにご相談ください。

申請のながれ



個人情報の取扱いについて

当院では、患者さんの個人情報取扱いに細心の注意を払っております。個人情報の取扱いについてお気づきの点などがありましたら、医事課（南館 1 階）までお申し付けください。

- ①当院では、外部からの患者さんに関する問い合わせにつきましては、原則としてお受けしていません。
- ②面会時の病室の問い合わせは、入退院受付または病棟スタッフステーションでの確認をお願いします。

上記事項以外の対応を希望される場合は、入退院受付または病棟スタッフステーションにお申し出ください。

お部屋に関するご案内

◎一般病室…多床室のみで個室はありません。

◎特別療養環境室（差額ベッド）

一般病室のほかに、より環境と設備が充実した特別療養環境室を準備しております。健康保険の適用は受けませんが、ご希望の方はご利用ください。

※お部屋の希望は、入院申込時にご相談ください。

利用状況によっては、ご希望に添えない場合がございますので、予めご了承ください。

お部屋代の計算方法

お部屋代は 1 日単位（0 時～24 時）の金額です。ご入室時間（ご利用時間）に関わらず 1 日分として計算します。（宿泊施設等の計算方法とは異なります。）

入院日の変更、キャンセルについて

やむを得ない事情により、入院日の変更及び取り消しを希望される場合は、お手数ですがお早めに各診療科受付までご連絡ください。

入院中の生活

入院後に受けられる検査や治療について、「入院診療計画書」や「クリニカルパス」などを用いてご説明します。検査や治療の内容、看護の内容などについてご不明な点やご質問がありましたら、遠慮なく主治医または看護師にお申し出ください。入院生活中はマナーを遵守していただき、入院患者さん皆様が少しでも快適な療養生活が過ごせますようご協力をお願いいたします。

■ 病棟の診療体制・看護体制

1. 診療体制

- 1) 医師は診療科別に分かれて主治医を決めています。
- 2) 夜間及び休日は原則として日当直医が診療にあたります。

2. 看護体制

- 1) 看護師の勤務体制は2交代になっています。
- 2) 受け持ち看護師制をとっています。
(交代勤務のため、受け持ち看護師が不在の場合は別の看護師が担当します。)

■ 診察

- ❖ 入院中、治療・手術及び検査を行う際には、医師からその必要性、効果及び危険性等について説明をさせていただきます。ご承諾後は必要書類にご署名をいただく場合がございます。
- ❖ 検査、治療（手術、薬剤の使用、輸血等）については、指針に基づき適正に使用いたします。
- ❖ 治療、病状につきましては、遠慮なく主治医にお尋ねください。
- ❖ 当院では、安全な医療のために、入院患者さんに氏名を表示したリストバンドの装着をお願いしております。

■ 持ち物の整理と盗難防止

❖ 身のまわり品について

- 1) 持ち物の整理には床頭台、ベッドサイドロッカー等をご使用ください。
- 2) 床頭台について
 - ・セーフティボックスには必ず鍵をかけ、鍵は常時身につけてください。
 - ・カードキーは退院時にセーフティボックスカード差込位置に必ず戻してください。

❖ 盗難・紛失・破損に関しましては、一切の責任を負いかねます。自己責任の下、鍵の管理を含め厳重にご注意ください。

- 1) 多額の現金はお持ちにならないでください。
- 2) 貴重品の持ち込みは固くお断りいたします。
- 3) パソコン等の精密機器の持ち込みは極力お控えください。

■ 設備について

① ナースコール

- 1) 看護師にご用の方は、ナースコールでお知らせください。
- 2) トイレ・浴室にもナースコールがあります。ご気分が悪くなった時などナースコールでお知らせください。

② 冷蔵庫

- 1) 南館は各ベッドサイドにあります。ご利用にはテレビカードが必要です。
- 2) 西館、中央館はデイルームに冷蔵庫があり、売店での申込が必要です。
- 3) 庫内は、いつも清潔に心がけてください。
- 4) 退院の際には、お忘れ物のないようご注意ください。

③ 給湯

- 1) 利用時間：6：00～21：00
- 2) デイルームに湯沸器が備えてあります。
- 3) コンセントや水の元栓には手を触れないようにお願いします。

④ テレビ

- 1) 各病床にテレビを設置しています。
- 2) 特別室・有料個室以外のテレビ利用については、テレビカードが必要となり有料です。
- 3) テレビカードは各病棟の自動販売機（千円札のみ利用可）で販売しております。
- 4) テレビ視聴時には必ずイヤホンをご使用ください。

⑤ 宅配便の取り扱いについて

退院時、荷物を送られる場合は、売店でお取り扱いいたします。

⑥ Wi-Fi について

- 1) 各病棟のデイルーム、特別個室にて Wi-Fi のご利用ができます。
- 2) 有料となりますが、Wi-Fi レンタルサービスもございます。

■ 1日のスケジュール

1. 起床と消灯 【起床時間】 ● 6：00 【消灯時間】 ● 21：30

- ❖ 消灯後は、テレビ等の使用はご遠慮ください。
- ❖ 夜間帯は、看護師が随時病室を回っております。
- ❖ 起床時間（6：00）になりましたら、病棟内の灯りをつけます。

2. 入浴

- ❖ 入浴時間：9：00～20：30
- ❖ 病棟によって多少異なりますので、看護師より説明いたします。
- ❖ ボディーソープ、シャンプー、タオル等は患者さんご自身でご用意ください。
- ❖ 主治医の許可があれば入浴が出来ます。病状や状態によっては看護師がお手伝いいたします。

3. 食事 【食事時間】 ● 朝食 8：00頃 ● 昼食 12：00頃 ● 夕食 18：00頃

- ❖ 主治医の指示により患者さんの病状に応じ献立調理した食事をご用意いたします。

衛生管理上、飲食物のお持ち込みはご遠慮願います。

（アレルギー等により食べられない食材等ありましたら、スタッフにお知らせください。）

4. 洗濯

- ❖ コインランドリーが（南館 10F、中央館・西館は各病棟）ありますので、ご利用ください。（テレビカードで使用できます。）
利用時間：8：00～21：00
- ❖ 洗濯物は、病室内に干さないようにお願いいたします。
- ❖ 洗剤はご自身でご用意ください。（売店でも販売しています。）

5. お薬

- 1）入院前に服用しているお薬とお薬手帳は、必ず入院時にご持参の上、看護師・薬剤師にお知らせください。
- 2）医師、看護師、薬剤師がお渡しした薬以外は、服用・使用しないでください。

6. 検査等

- 1）診断及び治療方針を決めるため、必要な諸検査を行いますのでご協力ください。
- 2）検査の説明は原則前日までに行います。
- 3）病棟以外で検査や診療を行う場合があります。

■ 外出・外泊について

外出及び外泊は主治医の許可が必要となりますので、主治医または看護師にご相談ください。

■ お見舞い・面会について（全日）

面会時間：14：00～20：00

※集中治療室 面会時間

14：00～16：00、18：00～20：00

- ❖ 面会の方は「面会者チェック表」に必要事項の記入をお願いします。
- ❖ 面会場所はデイルームでお願いいたします。ただし容態により面会が制限される場合があります。
- ❖ 事情により、上記時間以外に面会を希望される場合は、病棟スタッフにお申し出ください。
- ❖ 患者さんの安静のため、面会は30分以内とし、お子様連れ及び多数でのご面会をご遠慮ください。
- ❖ 感染上の問題から乳幼児～15歳未満のお子様の面会をご遠慮ください。
- ❖ 酒気を帯びた方、感染症の病気及び発熱、咳、下痢、嘔吐、発疹の症状のある方の面会は固くお断りいたします。
- ❖ 面会時マスクの着用、手指衛生をお願いします。
- ❖ 入院していることをふせる場合、面会を希望されない場合は南館1階入退院受付にお申し出ください。

■ セカンドオピニオンについて

入院中または外来通院中に、「主治医だけでなく、他病院の医師の意見も聞いてみたい」というご希望がありましたら、遠慮なく主治医または看護師へお申し出ください。診療情報提供書や電子データなど必要な資料をお渡しいたします。（有料）

■ 災害等緊急時について

- ❖ 入院時、避難経路をご確認ください。
- ❖ 地震・火災等の非常事態が発生した時は、院内放送及び職員の誘導・指示に従い、慌てず落ち着いて行動してください。

■ 患者相談窓口

- ❖ 受付時間：平日 8:30～17:15 南館1階「患者相談室」
上記以外：各病棟スタッフステーション
- ❖ 患者さん・ご家族の方々の、病院に対する意見・ご希望等の相談を承ります。
- ❖ 患者さん・ご家族の方々から直接お話を伺い、患者さん側の視点に立って、問題解決を図る窓口です。
- ❖ 各病棟デイルームに「ご意見箱」をご用意しておりますのでご利用ください。
- ❖ 当院患者相談窓口にて問題解決に至らない場合は、東京都保健医療局・医療安全支援センター「患者の声相談窓口」のご利用を推奨しております。相談者と医療機関による解決に向けての助言を行います。

名 称：東京都医療安全支援センター「患者の声相談窓口」
電話番号：03-5320-4435
受付時間：月曜日から金曜日（祝日および年末年始を除く）
午前9時から正午まで、午後1時から5時まで

■ 入院中の他医療機関への受診について

当院はDPC対象病院のため、原則として入院中に健康保険扱いによる他医療機関（歯科を除く）を受診することはできません。（患者さん本人の代わりに家族等がかかりつけの病院から継続してお薬をもらう場合も受診に該当します。）

主治医が当院で実施していない専門的な診療を必要と判断した場合は、他医療機関へ受診していただく場合もあります。当院入院中に持参されたお薬がなくなる場合や他医療機関の予約が重なっている場合等、他医療機関への受診を希望される場合は、主治医又は看護師にご相談ください。

もし、ご相談なしに他医療機関を受診された場合、その費用は健康保険を使えず全額患者さんの負担となるだけでなく、他医療機関にも影響をおよぼすことになりますのでご注意ください。

■ その他

- ❖ 入院患者さん専用の駐車場は設置しておりません。入院中の自家用車の駐車はご遠慮ください。
- ❖ 南館1階にベーカリーカフェ、南館2階に売店があります。
- ❖ テレビカードの残度数が10度以上の場合は、テレビカード精算機にて精算することができます。
精算機は南館1階エスカレーター近くと西館1階エレベーター近くにあります。
- ❖ 理・美容を希望される患者さんは、看護師までお申し出ください。
- ❖ 職員に対してのお心付け等は一切固くお断りいたします。
（ご持参いただきましても、お返しすることとなりますのでご了承ください。）

患者さんの安全のために

■ 患者さんご本人であることを確認するために

- ❖ 同姓同名やお名前が似た患者さんがたくさんいらっしゃいます。万一、患者さんを間違えると大きな事故につながることもあります。診察や検査、注射などの処置、薬の受取り、手術などのとき、ご本人や家族にフルネーム（姓名）を名乗っていただいております。
- ❖ 検査や処置の際は、間違いを防ぐため自ら氏名を名乗ってください。
- ❖ 薬袋などにご自分の名前が書いてあるか、ご確認ください。
- ❖ ご家族の方も患者識別リストバンドの氏名などをご確認ください。
- ❖ 輸血を受けるときは、ご自分の血液型・氏名を確認してください。輸血前後の体調不良など、遠慮なく医師や看護師にお申し出ください。

■ 個人の尊厳と危険防止について

- ❖ ご自宅と病院とでは環境が違います。異なる環境下では転倒・転落の危険があります。ご家族の同意を得たうえで行動制限を実施することもあります。最小限にとどめています。多少のリスクがあっても個人の尊厳の方が重要と考えています。
- ❖ 不安な点がありましたら、看護師にご相談ください。希望によっては、ご家族の面会延長も検討いたします。

■ 院内感染防止について

- ❖ 医療従事者は院内の「感染対策マニュアル」に従って感染対策をしておりますが、病院内にはいろいろな病原菌を持った患者さんが入院しているため、院内感染は完全に防げるわけではありません。
- ❖ ご自身の感染予防のために食事前、トイレの後には石鹸を使って手を洗ってください。検査や外出から病室に戻った時にも手洗いや手指の消毒を行ってください。廊下などに置いてある手指消毒薬をご利用ください。
- ❖ 発熱、咳、下痢、嘔吐、発疹の症状がある方の面会はお断りします。

患者さん、
ご家族の皆様へ

入院中に **転倒・転落** を予防するために

入院すると、住み慣れた環境との変化や、病気による体力・運動機能の低下によって、思いがけず転んでしまうことや、ベッドから落ちてしまう危険性があります。

安全な入院生活を送るために、患者さん・ご家族と一緒に転倒・転落の予防に努めますので、ご協力をお願いいたします。

ご不明な点は、遠慮なく看護師にご相談ください。



こんなときには、特に注意しましょう！

ふらつく
気分が悪い

睡眠薬を
飲んでいる

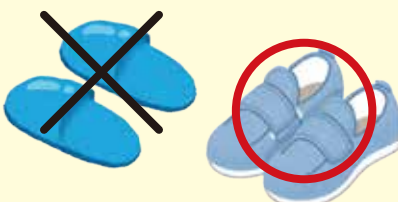
暗いときの移動
(夜間のトイレ等)

歩くときには…

床は濡れていないか、
段差はないかを確認する



スリッパ・サンダルは
滑りやすいため、かかとの
ある靴を履く



手すりや杖を使う



ベッドで過ごすときには…

休むときには、なるべく
ベッドの柵を
上げておく



立ち上がるとき
オーバーテーブルや台に
よりかからない (可動式)



ベッドの上で立ったり、
身を乗りだしたりしない



入院費のお支払いについて

入院費用

- ❖ 当院は保険医療機関ですので、健康保険による入院の場合は、健康保険の規定により計算いたします。自費による入院の場合は当院の規定により計算いたします。

入院費の計算方法

入院料について

当院は厚生労働省より『DPC 対象病院』に指定されております。
主な入院医療費は DPC（診断群分類）に基づく包括評価による計算方式となっております。

『DPC に基づく包括評価による計算方式』とは？

患者さんの病名・症状・治療内容に応じて医療費が決定されます。
DPCにより決定された医療費には、入院料・投薬・注射・検査・レントゲン等が包括されます。手術料や退院時の処方等、一部包括されないものもあります。また例外的に従前の「出来高制度」（入院基本料＋治療や検査等の費用）が適用される場合もあります。

医療費の計算方法

出来高計算方式（従前）		DPC による計算方式
医学管理		医学管理
リハビリ		リハビリ
精神療法		精神療法
手術		手術
麻酔		麻酔
放射線治療		放射線治療
投薬	→	
注射		
処置		
検査		
画像（レントゲン等）		
入院基本料		DPC による入院料

- ❖ 食事療養費は 1 食につき 510 円となります。（診療報酬改定により、金額は変わります。）
- ❖ 毎月 1 回は健康保険証（マイナンバーカード）及び医療受給者証の確認が必要です。南館 1 階総合受付か入退院受付へご提示ください。更新・変更があった場合も同様をお願いします。
- ❖ 入院時の保証金はございません。退院時に精算となります。ただし、月を越えて入院される場合につきましては、毎月末に締め切り、翌月中旬に入院費連絡票をお手元へお届けいたします。
- ❖ 入院費連絡票がお手元に届きましたら、1 週間以内にお支払いください。
- ❖ 退院の際は退院手続き時に精算となります。

取扱場所・時間

【医療費自動精算機】	●平日 8:30～17:15
【5 番支払窓口】	●平日 8:30～17:15

- ❖ 現金以外にクレジットカード・デビットカード（銀行のキャッシュカード）でのお支払いが可能です。（詳細については、南館 1 階 5 番支払窓口か入退院受付でお尋ねください。）
※一部ご利用できないカードがございます。
- ❖ 銀行 ATM は南館 1 階及び南館 2 階売店内にございます。貴重品、現金はお預かりしておりませんので、ご了承ください。
- ❖ 領収書の再発行はいたしません。領収書は、医療費の証明、所得税の医療費控除等の際に必要な場合がありますので、大切に保管してください。
- ❖ 入院費連絡票につきましてご不明な点がございましたら、**南館 1 階入退院受付**にお尋ねください。

退院時のお手続き

- ❖ 退院が決定しましたら、当日看護師が「退院手続書」と「診察券」をお渡しいたします。
お受け取りになりました「退院手続書」を**南館 1 階入退院受付**にご提出ください。
入院費用の精算をいたします。
- ❖ 入院費用の概算をお知りになりたい場合は、看護師へお知らせください。
- ❖ 原則として午前中のうちに退院していただくようお願いいたします。
- ❖ 土曜日、日曜日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）は西館1階救急受付へ「退院手続書」をご提示ください。なお、救急受付では諸事情によりご精算ができないこともありますので予めご了承ください。

診断書や証明書について

診断書及び各種証明書等を希望される方は、各科外来窓口にお申し込みください。
なお、発行までには多少の日数がかかりますので余裕をもってお申し込みください。

医療費未収金等の回収業務委託について

一定期間を経過してもお支払いのない診療費等につきまして、回収業務を債権回収会社へ委託しております。お支払いに関する連絡等を行いますので、ご承知おきいただくとともに、ご理解とご協力をお願いいたします。

心配事や悩み事のご相談について

病気に関する不安や悩み、医療費等の経済的なこと、転院や退院後の生活の悩み、社会福祉や社会保障制度・施設の利用等について相談をご希望される方は、主治医または看護師にお尋ねくださるか、お電話でご連絡のうえ、南館1階患者支援センター内医療社会相談室にお越しください。ソーシャルワーカーが相談を承っています。

相談内容

- | | |
|------------------|--------------------------------|
| 1. 精神的な問題について | 発病による不安、病気や障害に対する不安 |
| 2. 経済的な問題について | 医療費や、生活費の心配 |
| 3. 家庭内の問題について | 病気により生じた家庭関係の相談 |
| 4. 職業生活について | 就労全般、復職、職業訓練などに関する相談 |
| 5. 学校生活について | 病気により生じたお子様の療育上の問題に関して |
| 6. 社会復帰について | 退職後の生活、療養に関する相談 |
| 7. 社会福祉制度の利用について | 介護保険、生活保護などの福祉制度の利用や施設入所に関する相談 |
| 8. がん相談 | 緩和ケア病棟、在宅での緩和ケアに関する利用 |
| 9. 在宅療養について | 訪問診療や在宅サービスの調整、レスパイト入院の相談など |

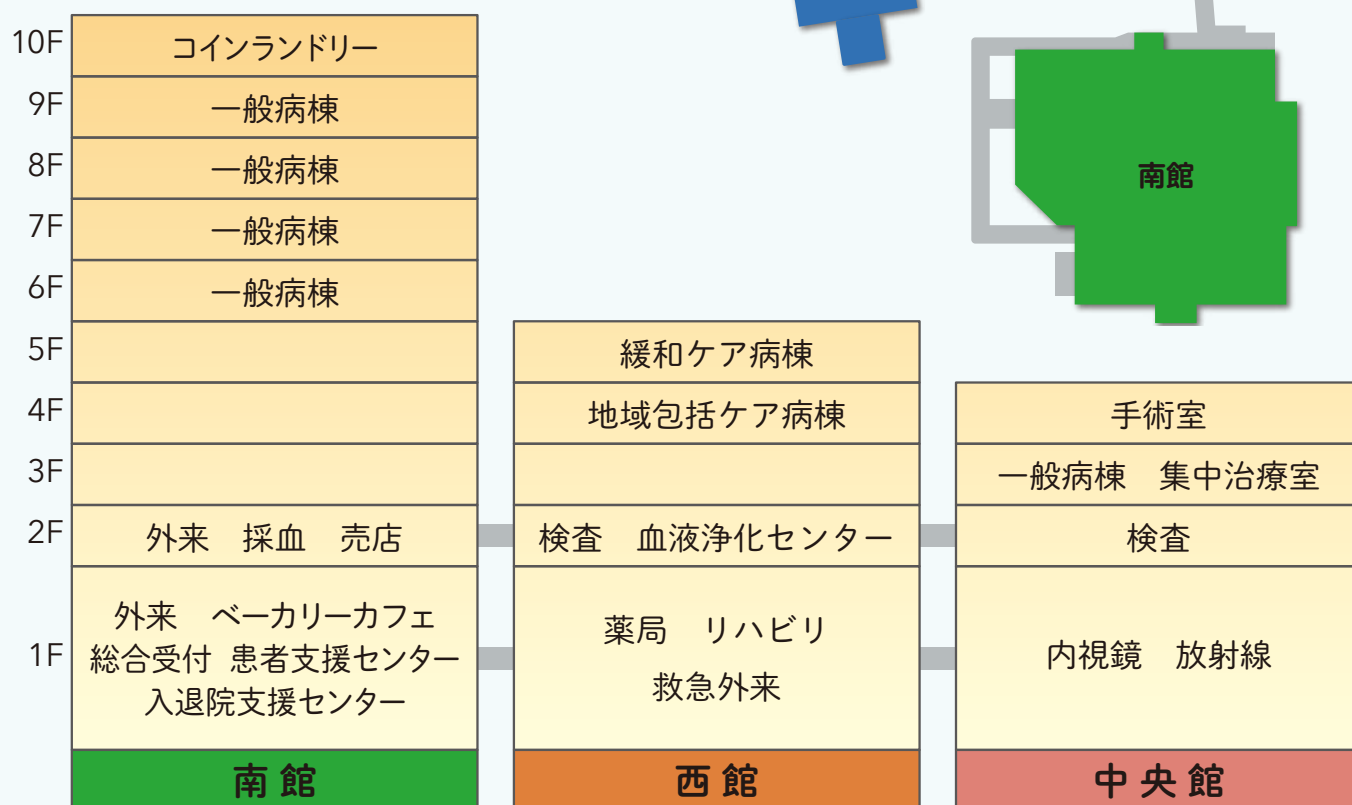
医療社会相談室
(南館 1 階患者支援センター内)

(ダイヤルイン) **03-5794-7364**

受付時間：平日 9:00～17:00

院内フロアマップ

当院は南館・西館・中央館・管理棟に分かれて
おり、各館 1 階と 2 階に連絡通路がございます。
総合受付が南館 1 階にあります。



交通のご案内



電車でお越しの方

東急東横線「中目黒駅」下車 徒歩7分
 東京メトロ日比谷線「中目黒駅」下車 徒歩7分
 JR山手線「恵比寿駅」下車 タクシー7分

駐車場のご案内

外来受診された方、入院退院の送迎で来られた方は
 患者割引が受けられます。

バス(東急)でお越しの方

渋41 渋谷駅西口～大井町駅
黒09 目黒駅(西口側)～野沢龍雲寺循環
 → ♀ 「東京共済病院前」下車 徒歩3分
中目01 中目黒駅～野沢龍雲寺循環
 → ♀ 「中目黒駅」下車 徒歩7分
渋71 渋谷駅東口～洗足駅
恵32 恵比寿駅西口～用賀駅
 → ♀ 「正覚寺前」下車 徒歩5分

さんまバス(目黒区東部地区地域交通バス)でお越しの方

目黒駅～目黒区総合庁舎
 → ♀ 「東京共済病院」下車 徒歩0分

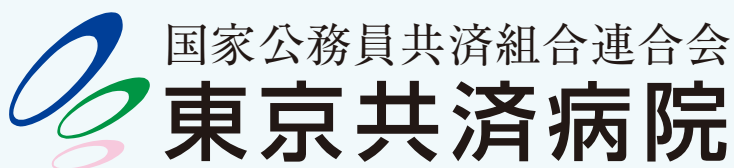
診察日

平日 [土曜日、日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)は休診です]

平日の時間外ならびに休診日におきましても、救急患者さんの診療は行っております。
 必ずお電話にてご連絡の上、ご来院ください。

受付時間

8:30～11:30 (一部外来を除きます。)



日本医療機能評価機構認定病院

〒153-8934 東京都目黒区中目黒2丁目3番8号 電話 03-3712-3151(代表) FAX 03-3793-5582

<https://tkh.kkr.or.jp>

